

# マツダを支える プロフェッショナル集団！

『世界を発振させる  
者創り、物創り』



総務・人事課  
係長 松村 未来 様

〜〜就活について〜〜

## 株式会社ハマダの存在意義

- ・精密機械加工で社会貢献
- ・物心両面の豊かさの向上ができる会社へ

## 強み

- ・球面加工技術→医療分野にも進出
- ・生産設備の構築(治工具の自社設計・製作)
- ・特殊加工(日本初の加工を実現)
- ・複雑な形状加工(加工機を駆使して製作)
- ・社員同士の仲の良さ、アットホームな社風

## 求める人物像

- ・“ものづくり”に興味がある
- ・失敗を恐れずチャレンジ出来る
- ・チームワークで仕事出来る
- ・最後までやり遂げることができる



# 業界研究 事業所セミナー 3/8開催

◆新卒応援ハローワークでは、就活中の皆さんに「企業が求める人材」を理解してもらうことで内定に一步でも近づいていただきたいと考え、事業所の方の生の声を聴くセミナーを開催中！

## 会社データ

名称	株式会社 ハマダ
所在地	広島県安芸郡府中町茂陰1-9-41
事業内容	自動車部品の精密加工 医療機器の設計・開発
設立	1953年4月
資本金	3,000万
売上高	45億円(2018年4月期)
従業員数	227名 (男性192名女性35名)
事業所	本社・府中工場 八本松工場



## 「何を軸」に会社を選びますか？

事業内容・給料・勤務地・社会貢献・  
福利厚生・労働条件・やりがい・価値観

企業分析はたくさん行いましょう！

ネットの情報だけではなく、実際に足を運び自分の眼で見て肌で感じることも重要です。

松村様の軸は勤務地、車に携わること  
だったそうです。

## 会社を辞めなくなる波

- 第一波:社会人1年目の終わり  
…思っていたイメージと違っていた  
他の事の方が向いているのではと考えてしまう
- 第二波:社会人3~4年目の終わり  
…任されることが多くなりパニック → 乗り越えるとそれが糧になる
- 第三波:社会人10年目の終わり  
…もっと成長したい、挑戦したい

最後は自分で決める！

自分の人生は誰にも侵すことのできない絶対不可侵なもの

## \*\*\* 座談会 \*\*\*

※座談会は 取締役 総務部 部長 三上 裕治 様  
に加わって頂きました。

一つ一つの質問に自らの体験を踏まえて  
丁寧に答えて頂きました！

Q:面接ではどうしても緊張してしまいます。

A:ハマダでは1時間かけてしっかり話を聴きます。なぜ志望したのか、入社したら何をやりたいのか本当の気持ちを伝えてください。練習したことを棒読みされても伝わってきません。

Q:趣味、特技を質問する意味は何ですか？

A:その人の感性、オン、オフのメリハリを見てストレス発散できる人かなどを知りたいです。なぜ好きなのかを伝えてください。

Q:入社しても仕事ができるか不安です。

A:接する人も初めて、仕事も初めて、誰もが通る道です。仕事をしていたら日々進歩を感じるようになります。後々大したことはなかったと思える日がきっと来るはずですよ。頑張ってください。

Point



Q:面接の最後に「質問ありますか」と言われたら何を質問したらいいですか？

A:本当に知りたいことを素直に聞いてください。絞ってでも一つは質問して欲しいですね。よくあるのは、「この仕事でのやりがいは何ですか?」「つらかったことは何ですか?」などです。印象に残っているのは「私はこの会社に合っていると思いますか?」という質問でした。真剣に考えてしまいました。

Q:履歴書の字が汚いのは採否に影響しますか？

A:見た目きれいかどうか確かに感じるものはあります。ただ、線を引いて丁寧に書くなど努力が見えれば一生懸命さは伝わります。

●面接について他の人がどう考えているか、業界がどんな風に見えるか知る事ができた。  
●会社を辞めたくなくなる波が一般的にあるという話が興味深かった。  
●企業の方の話を聞いて自分の気持ちや素直に伝えるという事が面接では一番大事だということがよく分かった。今回自分から質問をするという事ができなかったため次回からできるようにしたい。

●求める人物像や仕事内容をしっかり知ることができた。  
●座談会では「素直に自分の言葉で話す」ということを何度もおっしゃられていました。とても参考になりました。  
●自分の字に自信がなくても伝えようという事が伝えられたらそれだけでも良いと知ることが出来ました。  
●ハマダについてどんな企業か分かりました。松村様の経験談を踏まえても分かりやすかったです。

受講の感想